

# 市民団体と行政、地元農商工福のえんむすび

地域名 さくら市

地域パートナー さくら市総合政策課政策推進室市民活躍推進係

さくら市市民活動支援センターさくらいふ

グループ指導教員 阪田和哉 先生

20班 コミュニティデザイン学科 岡晴菜 細井真加

建築都市デザイン学科 植松亮太 中嶋恒仁 森重佑太

社会基盤デザイン学科 加賀屋瑠生

## 背景

さくら市：人口約4万人。流入人口が多く「県内1子供が多い」自治体。

さくら市市民活動支援センター さくらいふ

市民活動をしたい、市民活動をする団体を作りたいといった市民への支援を行うセンター

情報提供

相談対応  
(団体立ち上げなど)

市民活動の普及啓発

場の提供

「つながり」のための  
コミュニケーションの促進

現在5年目ではあるが、コロナ禍でのオープンだったため、充実した業務はこれから

## 目的

さくら市において「結ぶ・繋がる」を重点に、市民活動が盛り上がり、さくら市が元気になる仕掛けを考える。

また、その仕掛けや活動の結果として、さくら市市民活動支援センター「さくらいふ」の知名度向上や登録団体の増加を目指していく。

## 1st cycle



### 方法

○アイデアコンペ会  
⇒学生が1人一案ずつアイデアを持ち寄り提案。  
○ワークショップ  
⇒さくらいふ職員の方々と今後の方針についてのワークショップを実行。

### 結果

アイデアコンペ会・ワークショップを経て、以下の3案が生まれた。

- ①中高生の居場所づくり
- ②外に出る交流
- ③多世代交流サードプレイス

### 2nd cycleの方針

○調査提案型  
大きく分けて2つの調査

- ・中高生を対象としたボランティアプログラム
- ・市役所とさくらいふの連携強化

## 2nd cycle

### ボランティアプログラム

#### 《調査方法》

- ・さくらユースボランティアに関わった事のある中高生へGoogle Formを利用したオンラインアンケート
- ・ボランティア受入団体へヒアリング調査

#### 《調査目的》

以下の二つを明らかにする

さくらユース  
ボランティアの現状

#### 《調査結果より考察》

- ・学生の満足度は非常に高い
- ・ボランティア活動の入り口として機能している
- ・子どもを育む大人を地域に増やす目的も

学生が持つ  
ボランティアのニーズ

- ・地域の人との交流を重視
- ・進学、就職に活かせるような活動証明書等の発行も希望

#### 《提案の方向性》

さくらユースボランティアで「きっかけ」を持った学生たちがさらに主体的に、深く地域と関われるプログラムの考案

### 市役所

#### 《調査方法》

市役所各課へのヒアリング調査

#### 《調査目的》

さくらいふの現状を外から知る

- ・さくらいふの改善
- ・市役所との連携強化



さくら市全体で  
市民活動の活性化

#### 《調査結果より考察》

- ・市民ニーズに応じた学習機会や地域資源（歴史、文化、自然）を活用した学習が少ない。
- また、若年層や働き世代へのアプローチはしているものの、参加が目立たない。
- ・職員数や予算の都合で、事業の規模や頻度に制約がある。
- ・行政としてやれることに限りがある。
- ・市役所内でのさくらいふの認知度が低い。

## 提案

### 【提案① 会いに行くボランティアプログラム】

地域の人に会いに行き、関わりあう中で、様々なことを学ぶプログラム。

農作業や団体活動などをお手伝いしながら参加してもらうが、「話すこと」「聞く事」がメインになるようにする。

#### 《学びの木ワークシート》

目的：いつでも自分の学びが見返せるようにすること。  
複数回に渡って開催されるボランティア活動において、毎回「葉っぱのメモ」に気付きや感想を記入してもらい、発表してもらう。枯れ木のイラストに貼り付けて、最終の振り返りに活かす。（最終振り返りでは、「花（さくら）」を咲かせて、全体の学びをまとめる。）

←進学・就職の際に「学生の間で学んだこと」として活かすことが可能



「さくらいふ」と学生、地域の人とのえんむすびを達成

居心地のよい  
空間やコミュニティを  
整えていくことから  
はじめる。

### 【提案② 市役所×さくらいふ】

- ・健康増進課 × 健康づくり・福祉団体  
例：ウォーキングイベントや体操教室を通じた健康づくり、健康相談会や栄養教室による市民へのサポート
- ・生涯学習課 × 学びやスポーツを推進する団体  
例：健康づくり教室や市民スポーツイベントの開催（歴史、環境、防災など）、市民向け学習講座の実施

市役所とさくらいふが協働することで、地域のさらなる発展と、「市民の生活向上」が実現される。

### 【提案③ サードプレイス】

駅前という立地を生かし、駅の利用者や、散歩をしている人などが立ち寄れる、サードプレイスにする。様々な人達と交流し、市民同士や、市民とさくらいふの「つながり」を強くする。



### 【提案④ 民間委託】

住民のニーズに、より柔軟に対応できるようにする。InstagramやX等のSNSの活用をより大きくする。気軽さや楽しさをアピールする。